

これまでの地域情報化の流れと本ハンドブックの関係

「さがICTビジョン2008」（H20～24年度）では、

- 「佐賀県総合計画2007」の基本理念である「くらしの豊かさを実感できる佐賀県」の実現を目指し、ICT施策の基本方向を示すものとして策定
- 実現すべき2010年代の地域ICT社会像と推進施策を明らかに

「佐賀県ICT利活用推進計画」（H25～26年度）では、

未だ、十分にICTが浸透しているとは言えない状況にあって、

- 「県総合計画2011」の下位計画として、総合計画の基本理念である「新しき世に佐賀あり」の実現を目指し、
- 様々な政策課題の有効な解決ツールとなり得るICTの利活用を促進するための基本的な考え方と、統括責任課・推進項目の具体的取組・工程を明らかにした。

「佐賀県ICTハンドブック」では、

「県総合計画2015」：ICTに関連し、又は活用の可能性がある施策（取組）が、施策全体（82施策）の約4割⇒ICT活用は、施策策定のツールとして浸透

- 「総合計画の下位計画」としての必要性の薄れ
- 佐賀県のICT利活用の成功事例や全国的事例を紹介（計画ではなくカタログ、参考書、ガイドブック）
- ICT利活用の普及促進に寄与